

# 奄美市SDGs推進プラットフォーム 第2回ワークショップ報告

日時：令和6年9月15日（土）  
10：00～12：00

場所：奄美市WorkStyle Lab

参加者：16名

奄美  
縄文  
の心、



奄美市SDGs推進  
プラットフォーム  
ワークショップ

未来  
への  
道

日時：令和6年9月15日（日）10：00～12：00  
場所：奄美市WorkStyle Lab（奄美市名瀬浦上町48番地1）

- ①奄美版SDGsについて
- ②縄文生活から学ぶ持続可能な未来について



ワークショップ講師  
奄美市政策アドバイザーの  
谷中修吾BBT大学教授が参加

参加申し込みは  
こちらから



お問い合わせ先

奄美市プロジェクト推進課 E-Mail:ppp@city.amami.lg.jp 電話：0997-69-3186



「縄文生活から学ぶ持続可能な未来について」をテーマに、奄美市政策アドバイザーの谷中教授と一緒にワークショップを開催しました。

参加者はSDGsに取り組む様々な事業者や学校の先生、高校生が参加し、様々な視点で活発なワークショップが開催されました。

①奄美版SDGsについてのワークショップを行い、SDGs目標の⑯、⑰の目標標記について奄美らしく親しみやすい目標を設定するため、個人で考え、班で考えをまとめ発表を行った。

また、国連が定める目標（ゴール）以外の奄美らしい追加目標についても皆でワークを行い考えた。

②谷中教授による縄文生活から学ぶSDGsについて、奄美縄文の特徴を交え講話を行った後に、大喜利形式で様々なアイデアを引き出した。

奄美市SDGs推進プラットフォームで行うワークショップは、市への政策提言を行うものではなく、参加いただいた皆様が様々な立場・角度から未来志向で自分ごととして考え、官・民・個人の自発的な取り組みの参考にしていただくことを目的としています。

また、目標達成に向け、パートナーシップの構築も目的としています。

## ★ワークショップ①

### 奄美版SDGsの目標標記を考える

目標	国連が定める目標	奄美版の目標提案
16	平和と公正をすべての人に	①ありがとうごめんなさいで皆が笑顔 ②おすそ分け文化をなくさない ③生き物、化け物、かみさまとうーとがなし ④ありがとうを全ての人に ⑤オボコリの精神 ⑥いつまでもタマスの心を
17	パートナーシップで目標を達成しよう	①お願いされた側もうれしいものです ②結いの力で島の明るい未来を ③みんなで作るシマの明るい未来 ④ワンだけで難しくとも、やーと一緒にならできる

## 新たな目標を考える

	新たな目標提案	ターゲット案
①	郷土の先人から学ぼう	郷土教育の充実
②	働く場として選ばれる島へ	島を稼げる場とすることで人が集まる場へ 仕事を作れる人を育てる
③	学び続けられる島へ	子供だけでなく大人も 大人たちが学べる雰囲気、機会を作る

## ★ワークショップ②

### 縄文生活から学ぶ持続可能な未来について

